

## お客様各位

### 【重要】

## desknet s 2011 年以降のカレンダー選択方法等に関するご案内

拝啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、弊社 desknet s シリーズをご利用・ご愛顧頂き、誠に有難うございます。

desknet s シリーズをご利用中のお客様へ、2011 年以降 desknet s をご利用いただくためのご注意事項につきましてご案内申し上げます。

**重要なお案内**となりますので、お手数ではございますが十分ご注意の上、対応頂けますようお願い申し上げます。

(本内容は 2009 年 5 月 28 日付けで、各製品サイト及び、desknet s 総合サイトの[ニュース]-[製品情報]にも掲載しております。)

- 記 -

### 2011 年 1 月 1 日以降、desknet s をご利用いただくための注意事項と、対処方法に関するご案内

#### 標準パッケージ版をご利用のお客様

既にいくつかのお客様からご指摘いただいておりますが、グループウェア desknet s(スタンダード版および Enterprise Edition) V7.x、及び 営業支援システム desknet s SSS V3.x よりも前のバージョン製品(iOffice シリーズを含む)をご利用の場合、プルダウン式カレンダーの選択が「2010 年 12 月 31 日」までは選択可能ですが、プルダウン選択の年に「2011」以降の年が表示されない為、「2011 年 1 月 1 日」以降の選択を行うことができない仕様となっております。

プルダウン選択の年に「2011」以降を表示し、2011 年 1 月 1 日以降のカレンダー選択を行うには下記対応が必要となります。

- (1) 最新の desknet sV7 (desknet s SSS の場合は V3)へのアップデートを実施して頂く
- (2) desknet s V6.0 R2.x 用に提供予定のパッチ( )を適用して頂く

V7.x 以降は、プルダウン表示できる“年”を管理者により設定できますので、基本的には最新の V7 へのアップデートを行って頂くことを推奨しております。

desknet s スタンダード版 V7 までのバージョンアップモジュールは、[ダウンロードサイト](#)よりダウンロード(無償)して適用いただけます。(2009/8/19 補足追記)

V6 用パッチは、2010 年 12 月 31 日までのプルダウンが可能となるパッチとなります。パッチは V6 に適用でき、V5.以下のバージョンには適用できません。いったん V6 の最終バージョンまでアップデートの上、パッチを適用して頂けます様、ご注意願います。

また、V6 用パッチは 2010 年以降に開発元の動作保証が終了予定である OS やデータベース(データベースは Enterprise Edition をご利用の場合)などの環境に対応したバージョン向けには提供されません。あわせてご注意願います。

iOfficeV3 に関しましては、2010 年 6 月末日にて製品サポートが終了となりますので、desknet s への移行をご計画下さいますよう、お願い申し上げます。

iOfficeV3 desknet s への移行に関する詳細は、以下の URL をご参照ください。

<http://www.neo.co.jp/ioffice/support/maintenance.html>

desknet s SSS に関しましては、V3.0 にて 2020 年までのプルダウン選択が可能となっており、V3.0 へアップデートしていただく必要がございます。

また、将来バージョンにて desknet s と同様、設定で年表示を可能とする等、対応を行う予定です。

#### カスタマイズ版をご利用中のお客様

原則的に、desknet s(スタンダード版/Enterprise Edition、他)に個別カスタマイズを施している場合、カスタマイズした時点にてバージョンは凍結となりますが、カスタマイズサポートサービス、もしくはカスタマイズ保守契約をご締結頂いているお客様には、サポート/保守の範囲でパッチをご提供いたします。

(カスタマイズサポートサービス、カスタマイズ保守契約をご締結頂いていない場合、個別対応をお受けすることができない場合がございます。)

パッチは、各お客様がカスタマイズした時点の desknet s バージョン( 1)/動作環境( 2)において、2020 年 12 月 31 日までプルダウンにて日付選択を可能とするパッチプログラムとなり、基本的にはバイナリファイルの上書きで適用できる形式となります。

ご提供時期は 2009 年中下旬(9 月頃)～2010 年初旬(～3 月)以降を目処にご計画頂き、詳細スケジュールに関しましては、弊社営業にご相談頂けますようお願い申し上げます。

- 1 desknet sV7 へカスタマイズ内容を反映してバージョンアップする場合は、別途有償での再カスタマイズとなります。
  - 2 動作環境を変更(OS やデータベースを上位バージョンに変更)する場合は、別途移植費用が必要となります。
- 1、2 をご計画される場合は、ともに個別でのご対応となります。弊社の担当営業までお問合せ下さい。

本件に関する詳細な機能内容のご説明と、(カスタマイズ版を除く)各標準製品バージョンに応じた対処方法を、別紙に記載しております。

大変お手数をお掛けしますが、ご利用中の desknet s のバージョンを再度ご確認頂き、ご対応を計画頂けますよう、何卒、よろしくお願い申し上げます。

敬具

2009 年 5 月 28 日

2009 年 8 月 19 日更新

株式会社 ネオジャパン  
マーケティング統括部  
プロダクトマーケティング担当

# 別紙

## 1. 対象となる製品

本レターの対象は、パッケージ版の desknet s シリーズ製品を対象としています。

desknet s の ASP 版、ホスティング OEM 版、その他 連携製品やアライアンス製品に関しては、各パートナー/販売事業者様と個別に調整の上、別対応となります。

### <対象製品>

グループウェア desknet s スタンダード版(ライト版を含む)V7.x 未満

グループウェア desknet s エンタープライズ版 V7.x 未満

営業支援 desknet s SSS V3.x 未満

iOffice2000 全バージョン

iOfficeV3 全バージョン

## 2. 詳細内容

上記対象製品バージョンにおける、スケジュール登録画面、インフォメーション登録画面等のプルダウン選択が 2010 年 12 月 31 日までの年月日表示となり、2011 年 1 月 1 日以降の年月日表示が行えません。

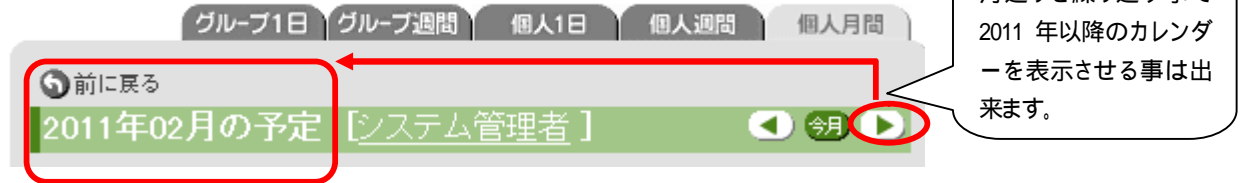
[例図 1 代表的な例 : desknet s スタンダード版 V6 スケジュール登録画面イメージ]

The screenshot displays the 'スケジュールの登録' (Schedule Registration) screen. The form includes fields for '開始日時' (Start Date/Time), '終了日時' (End Date/Time), '予定' (Schedule), '場所' (Location), '利用設備' (Equipment Used), '内容' (Content), 'オプション' (Options), '承認依頼' (Approval Request), '個人1日の色' (Personal Day Color), '登録先' (Registration Point), and '登録者' (Registered User). The '利用設備' dropdown is set to '2010' and the '登録者' dropdown is set to '31'. A calendar on the right shows the month of April 2009. Below the calendar is a search section with a 'キーワード' (Keyword) field and filters for '社内外' (In/Out of Company), '重要' (Important), '仮予定' (Temporary Schedule), and 'フラグ' (Flag). The search range is set to '過去 1カ月' (Past 1 Month). A '便利な機能' (Convenient Functions) section lists options like '空き状況確認' (Check Availability), '空き状況詳細検索' (Detailed Availability Search), 'リスト表示(週間/月間)' (List View (Weekly/Monthly)), and '印刷用表示(個人)' (Printable View (Individual)).

月間表示などで、翌月への月送りを繰り返すことで、2011 年以降のカレンダー表示は可能で(例図 2)、日付枠内の「+」登録ボタンをクリックすることでスケジュールを登録することも出来ます(例図 3)。  
 現在時間が実際に2011 年となった時には、2011 年中のスケジュール登録もできますが、2012 年以降の登録を行う場合は、やはり同様に月送りで2012 年以降の月を表示して登録する必要があります。

[例図2 代表的な例 : desknet s スタンダード版 V6 月送りによる2011 年以降の月表示]

▶▶▶ スケジュール



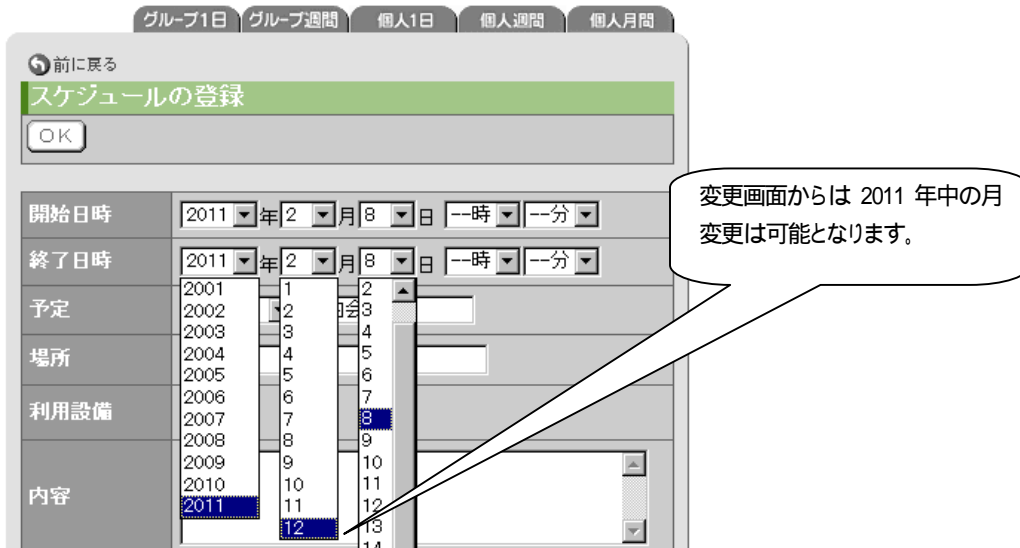
[例図 3-1 代表的な例 : desknet s スタンダード版 V6 2011 年以降のスケジュール登録]

▶▶▶ スケジュール



[例図 3-2 代表的な例 : desknet s スタンダード版 V6 2011 年以降に登録したスケジュールの変更画面]

▶▶▶ スケジュール



3. desknet s V7 での対応内容

desknet s V7(スタンダード版・Enterprise Edition)では管理者設定の[日付入力設定]により、各機能の日時プルダウンの日付(年)の選択肢を、“何年前から何年後まで表示するか”を設定できるようになっています。

日付入力設定画面

登録・変更画面      開始: 5年前      終了: 10年後

※この設定は、以下の画面で有効になります。

- ・スケジュール-予定登録・変更
- ・ToDo-登録・変更
- ・伝言・所在-所在登録・変更
- ・設備予約-予約登録・変更
- ・インフォメーション-インフォメーション登録・変更
- ・ワークフロー-不在処理設定
- ・回覧・レポート-回覧・レポート作成
- ・文書管理-文書登録
- ・文書管理-文書削除管理-文書の参照
- ・購買予約-予約登録
- ・プロジェクト管理-プロジェクトの登録・変更、タスクの登録・変更
- ・仮払精算-精算内容の登録
- ・アンケート-アンケート作成
- ・管理者設定-祝日設定

設定可能期間      検索画面      開始: 10年前      終了: 10年後

※この設定は、以下の画面で有効になります。

- ・スケジュール-サブウィンドウ、空き状況検索、空き状況詳細検索、CSVファイルへエクスポート
- ・ToDo-サブウィンドウ
- ・ウェブメール-サブウィンドウ
- ・設備予約-サブウィンドウ、空き状況検索、空き状況詳細検索
- ・インフォメーション-サブウィンドウ
- ・来訪者管理-サブウィンドウ
- ・ワークフロー-サブウィンドウ
- ・回覧・レポート-サブウィンドウ
- ・議事録-サブウィンドウ
- ・電子会議室-サブウィンドウ
- ・文書管理-サブウィンドウ
- ・プロジェクト管理-サブウィンドウ
- ・仮払精算-サブウィンドウ、CSVファイルへエクスポート
- ・備品管理-履歴ダウンロード、履歴削除
- ・アンケート-サブウィンドウ
- ・メモパッド-サブウィンドウ
- ・アクセスログ-アクセスログ検索

※今年を基準として表示する年の期間です。

OK

例)開始と、終了の年を設定すると以下ようになります。

登録・変更画面      開始: 5年前      終了: 10年後

※この設定は、以下の画面で有効になります。

- ・スケジュール-予定登録・変更

開始日時      2008      年 1      月

終了日時      2008      年 1      月

予定      2006

2007

場所      2008

2009

利用設備      2010

2011

2012

2013

内容      2014

2015

2016

2017

2018

以上が、2011年以降に対処が必要となる代表的な例で、注意が必要な内容のご説明となります。以降に各製品バージョンに応じた対処方法を記載しております。

4. 各製品バージョンに応じた対処方法(スタンダード版)

desknet s スタンダード版の、各製品バージョンに応じて必要となる対処方法を分類ごとにご案内致します。

< 対処方法 >

分類 A …特に対処は必要ありません。

分類 B …分類 A へ移行・アップデート、もしくは V6 用パッチ( )の適用を計画してください。

分類 C …分類 A へ移行・アップデート、もしくは分類 B 環境に移行の上、V6 用パッチ( )の適用を計画してください。

分類 C の OS 環境で稼動する desknet s に関しましては、2010 年 3 月～6 月末までに、サポート終了予定の為、誠に申し訳ございませんが V6 用パッチのご提供はございません。

分類 D …V5.x 以下のバージョンに対するパッチの提供はありません。分類 A へ移行・アップデート、もしくは分類 B 環境に移行・アップデートの上、V6 用パッチ( )の適用を計画してください。

分類 E …desknet s へ移行し、分類 A へ移行・アップデート、もしくは分類 B 環境に移行の上、V6 用パッチ( )の適用を計画してください。

分類 F …iOfficeV3 へアップデート後、desknet s へ移行し、分類 A へ移行・アップデート、もしくは分類 B 環境に移行の上、V6 用パッチ( )の適用を計画してください。

V6 用パッチは V6 にて 2020 年 12 月 31 日まで選択可能なカレンダー表示を可能とするパッチとなります。V6.x 未満のバージョンには適用できません。V6.x 未満の desknet s バージョンをご利用の場合は、V6 までアップデートの上、パッチを適用して頂く必要がございます。

製品名	Ver.	サポート OS 環境	分類
desknet s スタンダード版	V7.x	Windows Server 2008 Windows Server 2003 Windows 2000 Server RedHat Enterprise Linux 5 RedHat Enterprise Linux AS/ES 4(2009/8/19 更新) RedHat Enterprise Linux AS/ES 3 RedHat Linux 9 Turbo Linux 11 Server Turbo Linux 10 Server Cent OS 5.1/5.2 Solaris 9/10 Solaris 8	A
desknet s スタンダード版	V6.x	Windows Server 2003 RedHat Enterprise Linux 5 RedHat Enterprise Linux AS/ES 4(2009/8/19 追加) Cent OS 5.1 Solaris 9/10	B
desknet s スタンダード版	V6.x	Windows 2000 Server RedHat Enterprise Linux AS/ES 2.1/3 (2009/8/19 更新 4 を削除) RedHat Linux 7/8/9 Turbo Linux Server7/8/10 Server Fedora Core 5 Cobalt Raq 4/550 MMQUBE 3 Solaris 8 Sun LX50	C
desknet s スタンダード版	V1～V5	全 OS 環境	D
iOfficeV3 スタンダード版	V3 R1.3	全 OS 環境	E
iOffice2000 スタンダード版		全 OS 環境	F

2010年中にdesknet sのOSサポートの終了が予定されている、もしくは既に終了しているOS環境になります。  
移行の際は、あわせてOSのアップデートにもご留意ください。

5. ご提供スケジュール

desknet s スタANDARD版 標準ノンカスタマイズ版  
2009 年中(4 月～12 月)を目処に、ご提供してまいります。  
desknet s スタANDARD版 V7 リリース済み  
desknet s スタANDARD版 V6 パッチ  
desknet s スタANDARD版 カスタマイズ版パッチ  
2009 年 9 月～12 月を目処に順次リリース致します。

desknet s カスタマイズ版 の V7 への再カスタマイズ、追加カスタマイズを実施する場合はご用命後、6 ヶ月以上の期間が必要となる場合がございます。ご理解、ご注意の程お願い申し上げます。

株式会社ネオジャパン  
マーケティング統括部  
プロダクトマーケティング担当